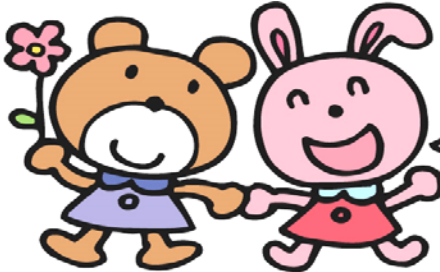




# にこにこ通信

就学前乳幼児（0～5歳児）のおられる家庭の子育て支援を行っています。  
ふれあいの場、出会いの場、学びの場として、たくさんの方に利用していただきたい  
と思っています。ぜひ、みなさん気軽に、遊びに来て下さいね。



## 自由利用について

月～金曜・土（月2回） 午前9時～午後3時

★自由に遊び来て下さいね。



## 「にこにこ教室」でクロネコヤマトによる「交通安全教室」をしました



- 車の周りで遊ばないように！
- 車の下にボールが入ってしまったときは、  
大人の人に知らせる！

車の下のボールを取ろうとしている時に、  
運転手が気づかずに、エンジンをかける  
という実演をしてもらいました。  
「ダメ」「あぶない」と叫ぶ子たちがあり、  
車の怖さをしっかりと体験する機会とな  
りました。



- 横断歩道をわたろう！
- 右・左・右としっかり車がきていないか確認し、  
手を上げてわたろう！

お母さんといっしょに手をつないで、ちゃんと  
横断歩道をわたることができました。



## ●死角の確認！



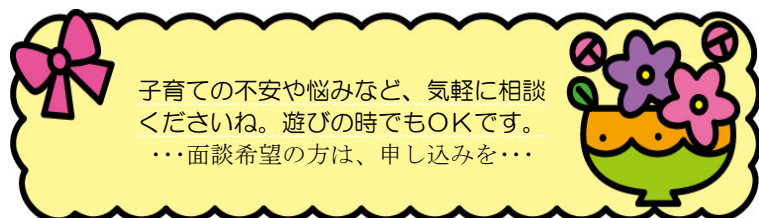
車の周りにしゃがんだ親子をサイドミラー  
のみを使って確認するという体験をしまし  
た。Oで囲んだ親子は全く見えず、意外と車  
から離れているところの方が見えにくいこ  
とに驚きました。  
車によって、死角部分に違いはありますが、  
運転する際には、しっかりと周囲の安全確認  
をしなければ、と思わされる体験でした。

# 11月の予定

★天候等により、活動場所・内容が変更になる場合があります。変更内容については、ホームページで、確認することができます。<http://takacho.tokyo.r-cms.jp/kosodate/>

日	月	火	水	木	金	土
			1	2 ・にこにこ教室 (H23～26) 中央公園(築山)	3 文化の日	4
5	6 ★公園で遊ぼう 余暇村公園 ・食育C ☆「秋のつどい」準備会 子育てふれあいセンター	7 ・おやこ活動 (H27) 余暇村公園	8 ・おやこ活動 (H28) 旧中町幼稚園	9 ★命の授業 中町北小学校	10 ★親子バス旅行 大阪空港 伊丹スカイパーク	11 <b>自由開放</b> 子育てふれあいセンター
12	13 ・おはなしC ・おやこ活動 (H29) 子育てふれあいセンター	14	15 ★親子あそび グリーンプラザ	16 ・にこにこ教室 (H23～26) 交流会館	17 ☆「秋のつどい」準備会 子育てふれあいセンター	18
19	20 ・ほかほかC 子育てふれあいセンター	21 ★命の授業 中町南小学校	22 ・おやこ活動 (H26) 余暇村公園	23 勤労感謝の日	24 ★学習会 旧中町幼稚園	25 <b>自由開放</b> 子育てふれあいセンター
26	27 ・おやこ活動 (H29) 子育てふれあいセンター ★赤ちゃん広場 子育てふれあいセンター	28 ★命の授業 杉原谷小学校	29 ★親子あそび 糺屋公園	30 ★平日親子交流会 「秋のつどい」 旧中町幼稚園		

★「年度別おやこサークル活動」「自主サークル活動」「にこにこ教室」の内容については、在宅家庭配布の『ほかほかたより』をご覧ください。



## 家庭相談員にも相談できます

子どもの成長や発達に関すること、家庭をはじめ子どもを取りまく生活環境に対する悩みなど、子どもに関するあらゆる相談があれば、お気軽にご連絡ください。  
こども未来課 教育委員会 電話 32-2385



## 第3回子育てカーニバル～アスパルより



秋の工作、物作り、運動あそび、寝相アート等各コーナーでいっぱい遊びました。  
多くのボランティアの方にご協力いただき、ありがとうございました。





## 活動のお知らせ

保育園・幼稚園がお休みの時は、いつでも遊びに来てね。

### ☆公園で遊ぼう …自由に遊びに来てね！

と き：11月6日(月) 10:00~11:30

ところ：余暇村公園

公園に行けば誰かがいる。子育ての職員もいる。  
そこで、それぞれの親子のペースで楽しみながら遊べる、  
そんな日です。ぜひ、気軽に遊びに来てくださいね。

### ☆親子あそび…誰でも参加できます。申込不要

と き：11月15日(水) 10:00~11:30

ところ：グリーンプラザ

内 容：「葉っぱあそびと焼きいも」

\*五感(触覚・視覚・嗅覚・聴覚・味覚)を  
フルに使って秋を楽しみましょう。

持ち物：お茶

と き：11月29日(水) 10:00~11:30

ところ：糺屋公園

内 容：「紅葉を楽しもう」

\*図書館見学もするよ！

持ち物：お茶

【雨天時】多可町社協会議室で遊びます。

### ☆「命の授業」授業協力…申込必要

●中町北小学校 11月 9日(木)

●中町南小学校 11月21日(火)

●杉原谷小学校 11月28日(火)

10:15 集合 10:45~11:35

持ち物：お茶、母子手帳、エコ写真(可能な方)

\*ご協力よろしくお願いします。

### ☆学習会 …申込必要

と き：11月24日(金) 10:00~11:30

ところ：旧中町幼稚園

内 容：「笑って学ぶ 子育てのコツ」

講 師：岩城敏之氏(キッズいわき代表)

\*託児は同室で、岩城先生に持ってきていただいた  
おもちゃで遊びながら行います。

### ☆平日親子交流会 …申込必要

と き：11月30日(木) 10:00~12:30

ところ：旧中町幼稚園

内 容：「秋まつり」

\*詳しくはチラシをご覧ください。

\*お母さん委員さんと計画・準備を進めています。  
ぜひ、ご参加くださいね。

### ☆親子バス旅行 …申込必要 先着12組

H26 年度生まれ・

H30 年度 4 月入園予定の親子優先

受付：11月1日(水) 9時より開始

と き：11月10日(金)

ところ：大阪空港~伊丹スカイパーク

持ち物：お弁当・お茶・敷物・おやつ

参加費：1 家族 500円(モノレール代は別料金)

行 程：9:00 みなみ児童館出発

9:15 アスパル出発

9:30 子育てふれあいセンター出発

11:15 蛍池

~モノレールに乗って大阪空港へ~  
空港内見学

12:30 伊丹スカイパーク

昼食・自由時間

14:30 伊丹スカイパーク出発

15:45 子育てふれあいセンター着

16:00 アスパル着

16:15 みなみ児童館着

\*雨天時は、行き先がエキスポシティに変更となります。

エキスポシティでの入場料は、各自をお願いします。

## 赤ちゃん広場

と き：11月27日(月) 10:30~11:00

ところ：子育てふれあいセンター

内 容：・身体測定

申込不要

・スキンシップあそび

・おはなししましょう

その後センターで自由遊び

\*誰でも参加できます。気軽にお越しくださいね。

【申込み・問合せ】

多可町子育てふれあいセンター

37-2525



多可町社会福祉協議会連携事業

## クリスマス親子コンサート

と き：12月9日(土)10:30~12:00

ところ：エーデルささやわいチャペル

\*申込み受付は、12月1日(金)からです。



今年も家族で楽しめるクリスマス  
コンサートを開催します。  
おたのしみに!!

# 子どもの「考える力」を育てる

今の時代は先行きが不透明な激動の時代であり、同時に情報が多すぎる時代でもあります。子どもたちが大人になる頃には、さらにそれが加速するはずです。そのような時代をたくましく生き抜くためには、自分で考える力が大切です。自分で考える力といってもいろいろな次元がありますが、中でも大切なのは「自分は何をやりたいのかを自分で考える力」と「そのやり方を自分で考える力」の2つです。これが本当の自立であり、言い換えると自己実現力です。

## ●やりたいことをやる楽しさを一番味わえるのが幼児期

この自己実現力の土台は幼児期から育てていく必要があります。なぜなら、幼児期こそが、自分がやりたいと思ったことをどんどんやっていく楽しさを一番よく味わえる時期だからです。

幼児期には、子どもがやりたがることをどんどんやらせることが大切です。絵を描きたい子にはどんどん描かせる。お人形遊びが好きならそれをたっぷりやらせる。自動支払機にカードを入れたがったら入れさせる。人に迷惑をかけたり危険だったりしない限りにおいて、どんどんやらせましょう。それによってはじめて、「自分は何をやりたいのかを自分で考える力」と「そのやり方を自分で考える力」がつくのです。

## ●五感を使う体験が大切

考えるとき私たちは、周囲の状況の情報をたくさん集めて理解してから、どうしたらいいかと考えます。そのためには、まず素材が必要です。脳の中をのぞいてみると、ちゃんと、情報を収集して理解する部位、そしてそれをもとに考える部位があります。脳は部位ごとに働きが違います。

子どもの脳は、まず情報を収集する部位から成長していきます。情報は、目や耳、鼻、口、皮膚などから入ってきますので、見る、聴く、嗅ぐ、味わう、触れるといった五感を使う体験をたくさんすることが大切なのです。触覚ということでは、お母さんのスキンシップも欠かせません。抱きしめたり頭をなでたりをたくさんしてあげてください。

## ●親子の対話が子ども自身の「考えたい」「考えることは楽しい」を育てる

気持ちや考えなど、頭の中にある「非言語のもの」を言語化するためには、ある程度のボキャブラリーと経験値が必要です。未就学児は、このどちらも足りていないため、自分の気持ちを言葉にすることが難しいのです。

子どもと話すときは、「言葉＝考え」ではないということを前提にして対話しましょう。小学校に上がり、いろいろな経験をする中で少しずつ言葉にする能力が育っていき、小学校3年生頃を目安に「思考の言語化」が成熟していきます。

一方で、成長とともに「自分が思っていること」をそのまま言えなくなっていくます。5歳頃から周りからどう思われるかが気になり、「正しいことを言わなければいけない」という気持ちが芽生えるからです。「お母さんには、思ったことを全部言っていいたいよ」と、どんな言葉も受け止める姿勢を示しましょう。また、入浴中、寝る前など、話しやすい環境を探し、子どもの話をじっくり聞く時間をとることも必要です。子どもが「どんなことでも、お母さん、お父さんは聞いてくれる」、そう思えることが大事なのです。

まだ言葉では伝えるのが難しい時期から、親子での対話を習慣づけておくと、子ども自身が「考えたい」「考えることは楽しい」と思えるようになります。